

『神といひ 仏といふも 世の中の 人の心の ほかのものは』 源実朝

【意味】神と言ひ仏と言うけれど、神仏は世の中の人の心の中にいるにすぎないの
 だろうか。「ほかのものは」は反語になっていて「神仏は人の心の中に確かにいる
 のです」と詠んでいます。大河ドラマ『鎌倉殿の13人』が終わりました。「鎌倉殿」



は源頼朝のことで「13人」は、頼朝の死後、合議制で政治を動かした家臣の人数を示しています。脚本
 の三谷幸喜氏の思惑通り面白い展開でした。その中でも実朝が12歳で和歌を習い始め、26歳で亡く
 なるまでの側面に触れ、小倉百人一首や『金槐和歌集』など歌人として名を残した実朝に興味を持ちま
 した。和歌の中には平和な世の中が続くようにと祈る歌、大雨被害を被った民衆のため八大龍王に雨止
 め祈願をする歌など戦の時代にあっても神仏への信仰篤く、人々への慈愛に満ちた将軍だと感じました。

また、この13人、日蓮聖人の滅後を託された六老僧と同じだと思いました。ご遺命により身延に建
 てられた御廟を六老僧がひと月毎に交替で護持したことに始まる輪番奉仕も、鎌倉時代から今も存続し
 ています。「温故知新」、新しい年が皆様にとりましてより良い年になりますようお祈りいたします。

最後に、永代供養墓「燦々廟」建設についての進捗状況ですが、物資高騰の大打撃を被りながらも、
 皆様のご協力を賜り1月半ばには着工、5月初めの完成を予定しています。「燦々廟」と「燦々パーク」
 が仏さまと私たちを永代に渡り繋いでいく拠り所となるよう取り組んでまいりたいと存じます。

1月2日～5日の年始ご訪問についてのお知らせ

年始は2日より年神様やご先祖様へお経をお唱え
 し、遠照寺守護札をお届けいたします。ご宝前にお
 いて祈願した守護札は、一年のご家族皆様のご無事
 をお守り下さいます。玄関の表や内側の見えるとこ
 ろに掲げて下さい。感染対策しマスク着用でお経を
 読誦させていただくとともにお題目を一緒にお唱
 えし回向供養させていただきます。湯茶等お気遣い
 は不要です。日程の調整など遠慮なくお申し下さ
 い。喪中の方は、お札のみお届けします。なお、
 16日のお寺詣りは今回も見合わせます。コロナ前
 のように和気あいあいと賑やかに語りたいものです。

■2日(月)	8:30 前村 13:00 中村
■3日(火)	9:00 川又 11:00 二日市場・若神子 13:00 多麻 14:00 箕輪新町
■4日(水)	9:00 東井出 9:40 東割・蔵原・箕輪大林 13:00 箕輪・清里 14:30 葦崎市
■5日(木)	9:00 甲斐市・甲府市・山梨市他

「釈尊涅槃会」と「心の歌コンサート」

お釈迦様のご入滅を描いた涅槃図を掲げ、「釈尊涅槃
 会」の法要を行ないます。本来なら2月15日のご入滅
 の日ですが、当寺では3年に一度、気候も和らぐ3月
 に行なっています。皆さまからあらかじめお申込みい
 ただきました願文、「身体健全・家内安全・病氣平癒」な
 どを祈願し、お札をお授けいたします。涅槃会終了後は、
 前回、コロナのために見送りとなりました「心の歌コ
 ンサート」を開催します。菊原千草さんの歌と藤巻郁さ
 んのピアノをお楽しみ下さい。詳細と申込書は2月中
 に送付いたしますので、奮ってお申し込みください。

日 時 : 令和5年3月12日(日)午後2時～4時
 内 容 : 2時～涅槃会・3時～「心の歌コンサート」

日蓮聖人のご遺文から生活のヒントを学びましょう

人の寿命は無常なり
 賢きも、はかなきも、老いたるも、
 若きも、定めなき習いなり
 されば先臨終のことを習うて後に他事を習うべし
 『妙法尼御前御返事』弘安元年57歳 身延にて
 妙法尼という檀越の女性が夫の逝去を知らせてきた
 お手紙へのお返事です。死は誰でも避けることは出
 来ないこと。それ故に私たちは、何時、何処でどのよ
 うな最後を迎えようと、悔やむことのないように、
 日々感謝の心を忘れず生きることが大切ですよとお
 っしゃっています。臨終のことを習うとは、最近よく耳
 にする終活のこととも言えます。生かされている命と
 捉えればその尊さに感謝せずにはいられませんね。



◆春季お彼岸法要のご案内◆

お彼岸は日本独自の文化です。春の彼岸は「自然をたたえ、生物を慈しむ」秋の彼岸は「祖先を敬い、亡くなられた方を偲ぶ」と言われ、自然や先祖を大切にする日本ならではの風習です。彼岸入りは3月18日(土)、春分の日は21日(火・祝)、彼岸明けは24日(金)となります。21日の10時から本堂において彼岸法要を行ないます。卒塔婆を希望される方は法要中に読み上げ供養しますので、3月15日までに申込下さい。

♥第3回「星空観察会」のご案内♥

昨夏は曇り空のため室内でスライド鑑賞となりましたが、2月の冴えた夜空に輝く冬の大三角形を見つけましょう。今回も「星見里(ほくと)の会」の皆様のご案内により反射望遠鏡で星空を眺めます。初めての方もお子様もどなた

でも気軽にお越し下さい。天候不順の場合は別途ご案内します。

日時：令和5年2月23日(祝・木)
午後7時～8時30分頃

場所：境内前田んぼ 参加費：なし
持ち物：マスク 内藤までお申し込みください。



♥「月イチほがら写経会」のご案内♥

毎月最終土曜日の午後に写経会を開いています。お手本を下に敷いて料紙という薄紙を載せてなぞっていただきます。心落ち着く写経の時間。どなたでもいつからでもご参加ください。

日時：毎月最終土曜日午後2時から4時
1/28・2/25・3/26・4/29・5/27・
(3/25はコンサートがあるため、26(日)になります。)

場所：遠照寺本堂(全席イス席です)
会費：500円(写経用紙他実費)
持ち物：マスク・老眼鏡(必要な方)
定員：10名ほど※道具は揃えてあります。

◆お釈迦様の誕生日「花まつり」開催◆

令和5年4月8日(土)午前10時から、本堂前に「花御堂」を設え、お釈迦様に甘茶を掛けて、お誕生のお祝いとお花見をしましょう。お釈迦様のお話もします。お子さん、お孫さん、ご近所さん、檀家様以外でもどなたでもお越し下さい。

◆お寺チェアヨガ&ストレッチヨガ◆

椅子に座って楽々チェアヨガと法話茶話会にもいらして下さいね。夜ヨガは全身ストレッチヨガです。

持ち物：タオル・飲み物

参加費：チェアヨガ&法話茶話会 800円
夜ヨガ600円

場所：遠照寺客殿 講師：重田直美先生

	楽々チェアヨガ 午後2時～3時30分	ストレッチヨガ 午後7時30分～8時30分
1月	12日・26日(木)	7日・21日(土)
2月	2日・16日(木)	4日・18日(土)
3月	2日・16日(木)	4日・18日(土)
4月	6日・20日(木)	8日・22日(土)

★古澤巖さんバイオリンコンサート★

令和2年8月、遠照寺本堂に古澤巖さんのバイオリンの荘厳な音色が響き渡りました。箕輪在住の檀家様坂本千津子さんの短歌「みほとけの面差しさらにやわらかに700年目のバイオリンの音」は、山日文芸欄に投稿し◎をいただいた作品です。3月25日は古澤さんの再演です。心に響く音色をぜひ多くの皆様にお聴きいただきたいと思います。

日時：令和5年3月25日(土)
開場午後4時・開演5時

場所：遠照寺本堂
会費：2,500円
受付：檀家様1月2日～
一般の方1月16日～
定員：80名(先着順)
申込：内藤
080-5062-1868



■ テンプルモーニングは朝の修行です ■

朝、境内を掃除して心を整える修行です。日曜日の朝7時に本堂に集合、ミニ法話と瞑想、境内の掃除をして、お粥を召し上がっていただき解散、という1時間の修行です。どなたでも参加いただけます。

日時：毎月第3日曜日午前7時から8時
1/15・2/19・3/19・4/16・5/21

場所：遠照寺本堂前
会費：無料・途中参加、途中退席自由です。
持ち物：マスク・軍手・タオル